



西東京をテーマに、 学生たちは書を持って街へ出た

ドキュメンタリーとフィクションが
有機的に織り成す、新しい文学映画

若者たちは書を持って街へ出た。「西東京と文学について調査報告
せよ」という課題を出された学生たちは、グループごとに作家ゆ
かりの場所を調べて訪ね歩き、そこで多くの人たちと出会いながら取
材していく。並行して、ドラマとして描かれる女子大生・のり子（二役）
の学生生活。まじめに課題に取り組む彼女は撮影係としてすべてのグ
ループに同行してゆくが、ふとしたことから不思議な外国人の老婆と
出会う。その老婆や調査した作家、文学の世界と関わるうちに、のり
子は過去の体験と向き合い、自己の無意識に触れてゆく…。

学生たちは五木寛之、松本清張、茨木のり子、こうの史代といった作
家の作品を精読し、ゆかりの場所を訪ね歩く。この映画は、武蔵野に
息づく作家、作品についての取材であると同時に、学生たちの姿を記
録した青春ドキュメンタリーでもある。一方でフィクションパートで
は、『ドキュメンタリー映画100万回生きたねこ』『フリーダ・カー
口の遺品』石内都、織るように』の小谷忠典監督が監修し、撮影に
はプロのスタッフが参加。実際に本作に参加した女子学生が脚本家の
企みに従い、自らの写し身を演じた。ドラマの中の彼女は演技するこ
とを通じて自我の自覚めを経験、この映画は彼女の成長物語でもある。
また、西武新宿線の黄色い電車、描かれた「水の塔」の謎、藤村女子高等
学校合唱部の歌声、ひばりが丘団地の生活…それらの風景を通して、
武蔵野の土地の文化とその記憶を描いた。本作は武蔵野大学文学部創
立50周年記念として製作、学内の上映を経ての公開になる。



3月12日(土) 19:30~	物 語と音楽のハーモニー…松本佳奈(シンガーソングライター) 劇中音楽を作曲した松本佳奈さんによるミニライブとトークイベント。松本さんが本作のために作った音楽に込めた想いとは。物語に音楽が加わり、溶け合うことで生まれる美しい調和をお楽しみください。
3月14日(月) 19:30~	西 東京と紡ぐ文学映画…小谷忠典(映像作家)×土屋忍(大学教員)×山本恵司(西東京シネマ倶楽部) 本作の舞台、西東京。都市と地方の狭間にある「武蔵野」の街。小説、漫画、詩、作品ゆかりの地を巡り、その土地はどう捉えられたのか。西東京シネマ倶楽部代表、山本恵司さんを交えて映画と西東京の個性を探る。
3月21日(月・祝) 16:00~	受 け継がれる詩と想い…藤村女子高等学校合唱部 劇中に登場する藤村女子高等学校合唱部の皆さんによる、茨木のり子作詞の校歌の生披露とトークイベント。詩を媒介として繋がること、想いが受け継がれていくことについて、彼女たちの感性で語っていただきます。
3月21日(月・祝) 19:30~	初 めての文学映画を語る…小谷忠典(映像作家)×合田典彦(脚本家)×漆川由希子(主演)ほか 本作品を作り上げた監督、脚本家、出演者、学生助監督によるトークイベント。本作が誕生した経緯や撮影秘話、作品を通して伝えたいことなど、あなたの「気になる！」に踏み込んだ内容をお届けします。



『ウエスト・トウキョウ・ストーリー』
(88分/HD/16:9/カラー/ステレオ)
プロデューサー 土屋忍/演出 小谷忠典/企画 第十二期 土屋ゼミ/製作:武蔵野大学「西東京と紡ぐ文学」実行委員会
漆川由希子、リチャード・エマート、比田井 克仁、賀陽 智之、広瀬 舟雲、柳樹 伸、藤村女子高等学校合唱部の皆様、秋山 法子

一般当日 1,500円 特別鑑賞前売券 1,500円 絶賛発売中

2016年3月 期間限定上映!

渋谷東急本店名画鑑賞200m先
渋谷アップリンク
 03-6825-5503 <http://www.uplink.co.jp/>
 無断転写・入場
 全席自由
 各三人ずつ